

2019年 荒尾市 10大ニュース

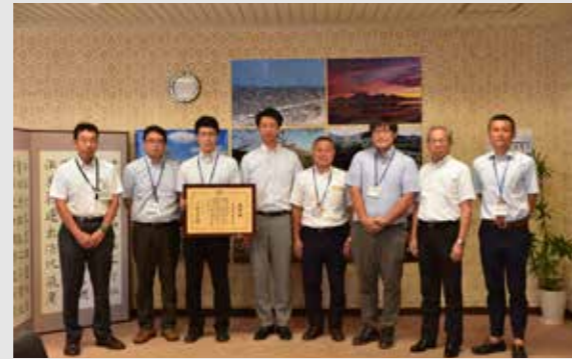
2019年、皆さんにとってどんな1年でしたか。荒尾市で起こったさまざまな出来事を振り返りながら、それぞれの2019年に思いをはせてみませんか。

南新地地区ウェルネス拠点基本構想を策定 造成工事が本格化



「有明海の夕陽が照らすウェルネスタウンあらお」をコンセプトに、荒尾競馬場跡地は新たな市のシンボルとして生まれ変わります。

水道事業の先進的な取り組みで 企業局が総務大臣表彰を受賞



水道事業包括委託と、大牟田市との「ありあけ浄水場」の共同運営が評価され、水道事業における優良地方公営企業総務大臣表彰を受けました。

新市民病院建設の基本設計まとまる



令和5年度末の開院を目指し、市民病院と市が丸となって取り組んでいきます。基本設計の詳しい内容は、本紙11ページからの特集をご覧ください。

国土交通省が募集したスマートシティのモデル事業に選定



5月に、「重点事業化促進プロジェクト」として選ばれました。8月23日には、共同提案者である機関の皆さんと推進協議会を設立しました。

快適で効果的な学習環境の整備が進む



昨年からの学習環境整備を進め、市内全小中学校にエアコンを整備。同様に、ICT教育普及へ向け、普通教室への電子黒板の設置を完了しました。

荒尾干潟水鳥・湿地センターオープン



8月10日、環境省が整備したラムサール条約湿地の施設として開館。荒尾干潟を守り、活用していくための体験学習プログラムを行っています。

相乗りタクシー実証実験を実施



効率的で持続可能な公共交通網の構築を図るための実証実験を行いました。AI（人工知能）を活用し、タクシーに「相乗り」することで効率的な運行を行います。

子ども科学館（あらおキッズドーム）が リニューアルオープン



11月1日、子ども科学館が「あらおキッズドーム」という愛称とともに生まれ変わりました。アート集団「チームラボ」の3作品を常設展示しています。

荒尾高校（現岱志高校）出身の 流大選手の活躍に市民が感動



9～11月にかけて行われたラグビーワールドカップ2019の日本代表として、初のベスト8進出に貢献。多くの市民が感動しました。

有明高校野球部の浅田将汰選手が大活躍！ 来季からプロの道へ



8～9月にかけて行われた国際大会では、世界の強豪を相手に力投しました。11月には、プロ球団への入団が決まり、今後の活躍が期待されます。